2.2 調査内容

調査内容は以下のとおりである。

【堤体下流面のクラック】

- ① 目視調査
- ② ボーリング調査
- ③ トレーサ試験
- ④ コアドリル調査
- ⑤ 水質調査
- ⑥ クラック漏水量調査

【アバタ状劣化部】

- ① 目視調査
- ② 水質調査
- ③ 中性化試験
- ④ 岩石試験

2.3 調査結果

2.3.1 クラック調査

(1)目視調査

クラックスケッチ図を図 2.2 に、クラックの写真を写真 2.1~2 に示す。クラックは 5BL、6BL、7BL にあり、標高は違うがほぼ水平方向に分布している。クラックからの漏水が見られる。

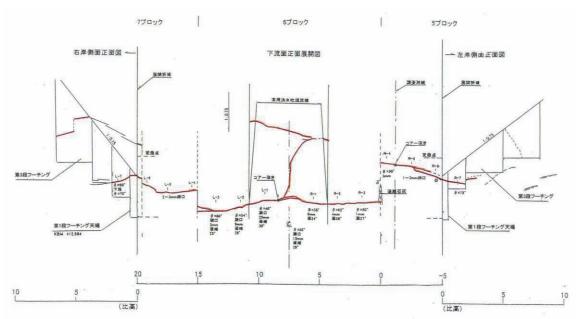
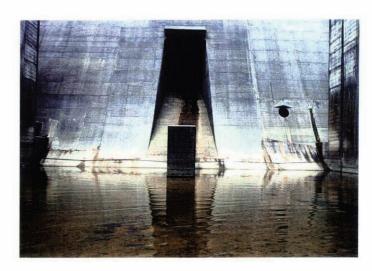
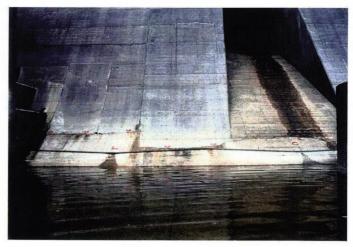


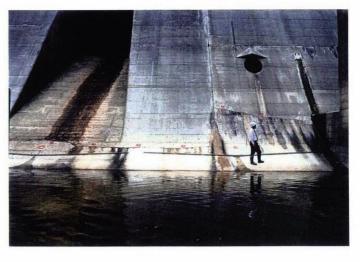
図 2.2 クラックスケッチ図



参考写真 クラック全景

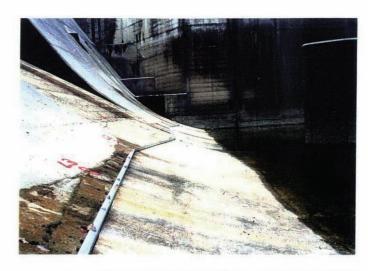


参考写真 右岸クラック



参考写真 左岸クラック

写真 2.1 クラック状況(1)



参考写真 クラック横景



参考写真 左岸第2段 フーチング



参考写真 左岸漏水 5.6BL境界

写真 2.2 クラック状況(2)